

シートパイル落下 下にいた男性、死亡

「吊り下」には
絶対、絶対……入らないこと
『逃げ場』の確保

鉄板、鋼材、資材の積み降し作業中
手・指・足のはさまれ事故に注意しましょう

午後4時 バックホーで吊っていた
鋼矢板が落下
下にいた男性の頭部付近に接触
病院に搬送されましたが、死亡
堤防の工事現場

2024/7/14(日)

13日午後4時半ごろ、秋田県の堤防の工事現場で、バックホーで吊り上げられていた鋼矢板が落下し下にいた従業員の男性（72）に当たりました。

男性は、意識がないまま病院に搬送されたが、約16時間後に死亡が確認されました。死因は低酸素脳症。

警察によると、落下した鋼矢板の重さは約600キロあり、男性の頭部付近に接触したとみられています。

警察が事故の原因を詳しく調べています。